

様式SR-KB-01-D

標章 No.	0383867
-----------	---------

© 公益社団法人 建設荷役車両安全技術協会

3年間保存

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容	
					良	不良		
上部装置	33	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、ホースの損傷・ひび割れ・老化、油漏れ	目視、操作、スケール、探傷器	✓			
	34	ブレーキ式旋回制動装置	作動、バンド・シュー・ディスク・レバーの亀裂・変形、ライニング・ディスクの摩耗、ボースの損傷・ひび割れ・老化、油漏れ	目視、操作、スケール	✓			
	35	ラチェット（ドラム側）とバウル	ラチェットとバウルの掛り具合、爪の亀裂・変形・摩耗	目視、聴診、探傷器	✓			
	36	操作機構（ドラムロック）	作動、損傷、腐食、ホースの損傷・ひび割れ・老化、油漏れ	目視、操作	✓			
	37	バウルコントロール	ばねのへたり、シューの摩耗	目視、操作、スケール	✓			
	38	ペダルロック、レバーロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓			
	39							
	40	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付けボルト・ナットの緩み・脱落	目視、レンチ等、探傷器	✓			
	41	旋回ベアリング、旋回ギヤ	回転の引掛り、異音、ギヤの亀裂・摩耗、ボルト・ナットの緩み、スールの損傷	目視、操作、聴診、テストハンマー、探傷器、トルクレンチ	✓			
	42	スリップリング、ブラシ	計器・モニターの作動	目視、操作	—	—	—	
車体関係	43	キャブ	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キーの異常、ガラスの割れ・破損	目視、操作	✓			
	44	カウンターウエイト	取付ボルトの緩み・脱落、錆び	目視、テストハンマー、レンチ等、スケール	✓			
	45	座席	調整装置、ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レンチ等	✓			
	46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レンチ等	—	—	—	
	47	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、取付、ボルト・ナットの緩み・脱落	目視、レンチ等	✓			
	48	表示板	損傷、取付	目視、レンチ等	✓			
	49	灯火装置、窓拭き器、デフロスター等	作動、損傷、取付、レンズの破損・水浸入	目視、操作、レンチ等		✓	×	
	50	計器類	作動、損傷	目視、操作	✓			
	51	警告器、後写鏡、反射鏡、点検鏡	音量、音質、汚れ、損傷、写影、取付	目視、操作、聴診、レンチ等	✓			
	下部装置	52	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器、スケール、パス	✓		
53		上ローラー、下ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器、スケール、パス	✓			
54		履帯	シューの亀裂・変形・摩耗、ボルト・ナットの緩み・脱落、リンク・ブッシュの亀裂・摩耗、ピッチ長・緩み、ピン抜け出	目視、レンチ等、スケール、探傷器	✓			
55		ゴム履帯	スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・老化・摩耗、心金脱落、緩み	目視、スケール	—	—	—	
56		履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形、腐食、摩耗、油漏れ	目視、操作、探傷器	✓			
57		走行減速機	異音、異常発熱、亀裂、損傷、油量・汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓			
58		走行ブレーキ	効き、片効き	目視、操作、巻尺	✓			
59		駐車ブレーキ	効き	目視、操作	—	—	—	
60		油圧モーター（走行用）	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テスター	✓			
61		配管（ホース類、高圧パイプ）	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視、レンチ等	✓			
油圧装置	62	圧力制御弁（ブレーキ用）	作動、油漏れ	目視、操作	✓			
	63	方向制御弁（拡幅用）	作動、油漏れ	目視、操作	✓			
	64	油圧シリンダー（拡幅用）	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール	✓			
	65							
	66	下部架台（クローラフレーム含む）	亀裂、変形、シーム部摩耗、取付	目視、レンチ等、探傷器	✓			
	67	昇降設備	亀裂、損傷、変形、取付	目視、レンチ等	✓			
	68	ビーム、ロック（拡幅機構用）	亀裂、変形、摩耗、ロックの作動	目視、探傷器	✓			
	69							
	70	総合テスト	機能（走行・旋回・作業）、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓			
	排ガス装置	71	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—	—
事業者等への要請	次回特定自主検査実施年月 2026年4月							
	別紙記入							
照会No.	補修等の措置内容							
	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容				
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★及び★★印は、安衛法上及び建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づき決められている検査項目であるが、そのうち★★印は同指針にのみ基づく検査項目である。							
	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油
	×	⊗	△	A	T	C	L	—

ジブ、リーダー、ワイヤロープ 特定自主検査記録表

証明書発行日 2025年4月1日 様式SR-KJ-01-D

証明書発行No. 7-067 標章No. 0383867

3 年 間 保 存

この記録表は、共通機体（様式SR-KB）建柱車（様式SR-FP-01&02）等の記録表と組合せて使用すること。

装着機械 メーカー名	加藤製作所		管理 No.	—		使用者住	埼玉県三郷市上口837番地2	
型式	CCH2000-6		氏名又は名称	有限会社 精光重機				
製造 番号	201084		機械管理者氏名	木村 敏				
性能	200t		検査業者登録No.	埼162号				
検査 実施場所	千葉県佐倉市生谷字横山866-2		検査業者又は事業者 住所・名称	有限会社 精光重機 埼玉県三郷市上口837-2				
検査 年月日	2025年4月1日		検査者 氏名	木村 敏				

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
ジ	1	ラチス構造ジブ	曲がり・ねじれ、√ラチス部の亀裂・曲がり、 主柱・補助桁の亀裂・曲がり・打痕、溶接部の亀裂・腐食、 フットピン・ブシュの摩耗、接合部の変形、 接合ボルト・ピンの緩み・脱落	√目視、スケール、探傷器、 トルクレンチ	√	
	2	支持機構	Aフレーム（ガントリー）	√目視、スケール、探傷器	√	
	3	ブライドル（スプレッター）	√亀裂・変形、√ロープ・ベアリング・ピンの亀裂・損傷・摩耗	√目視、スケール、探傷器	√	
	4					
	5	ボックス構造ジブ	曲がり・ねじれ、ラップ部のへこみ、側板のうねり、 打痕・へこみ、スライディングパッドのがた・摩耗、 溶接部の亀裂・損傷、ピン部がた、取付	目視、操作、スケール、 探傷器	—	—
	6	伸縮・起伏機構	ホースリール	目視、操作	—	—
	7		配管ホース	目視	—	—
	8		伸縮シリンダー	目視、操作、スケール、タイマー	—	—
	9		逆止め弁	目視、操作	—	—
	10					
ブ	11	シーブ	√溝・フランジ部の摩耗、√ピン・軸受の摩耗	√目視、スケール、ノギス	√	
	12	保護金物、外れ止め	√欠損、√変形、√取付、√ロープとの間隔	√目視、スケール、ノギス	√	
	13	フックブロック	√変形・摩耗、√フックのがた、 ④トラニオンとフックナットの損傷・摩耗、 ⑤ベアリングのフレーキング・圧痕・損傷・腐食 √ロープ外れ止めの損傷、√取付、√給脂	√目視、スケール、ノギス、 探傷器	√	
	14	安	√作動、√直錘の亀裂・摩耗、√ワイヤロープの腐食・索線切れ、 √フックの亀裂・損傷、√ギンク、 √リミットスイッチの作動、√損傷、√音器の作動、√損傷、 √ケーブルの損傷・断線・絶縁、 √ケーブル接続部の腐食・焼損・緩み、 √ケーブルリールの作動、√損傷、√取付	√目視、√操作、スケール、 テスター	√	
	15	全	√作動、√ギンク等の亀裂、√変形、√腐食、√摩耗、 √リミットスイッチの作動、√損傷、√音器の作動、√損傷、 √ケーブルの損傷・断線・絶縁、 √ケーブル接続部の腐食・焼損・緩み、 √電磁弁の作動、√油漏れ、√取付	√目視、√操作、スケール、 テスター	√	
	16	装	√作動、√亀裂、√変形、√腐食、√摩耗、√取付	√目視、√操作	√	
	17	置	√作動、√検出器の損傷、√油漏れ、√表示計の損傷・汚れ、 √ケーブルの損傷・断線・絶縁、 √ケーブル接続部の腐食・焼損・緩み、√取付	√目視、√操作、テスター	√	
	18		√作動、√損傷、√目盛の汚れ、√取付	√目視	√	
	19		表示、ケーブルの損傷	目視、操作	—	—
	20					
リ ー ダ ー 本 体	21	リ ー ダ ー 本 体	曲がり・亀裂・打痕・はしごの損傷、 リーダー下部取付部の亀裂・変形、 バックステータ取付部の亀裂・変形、 ガイドパイプの曲がり・変形・摩耗・継ぎ目のずれ、 リーダー接合ボルト・ナットの緩み・脱落	目視、スケール、 トルクレンチ、探傷器	—	—
		シーブ類	上部シーブの摩耗、軸・外れ止め・ブラケットの損傷・摩耗	目視、スケール、探傷器	—	—
			中間シーブの摩耗、軸・外れ止め・ブラケットの損傷・摩耗	目視、スケール、探傷器	—	—
		懸垂式	リーダー上部取付部の亀裂・変形	目視、スケール、探傷器	—	—
		三点支持式	起伏ペンダント取付部の亀裂・変形、 上部回転部のロック部の亀裂・変形、 上部回転部ステアロック部の亀裂・変形、 下部回転部のロック部の亀裂・変形、回転装置の損傷、 リーダー左右固定ピンの変形・摩耗	目視、操作、スケール、 探傷器	—	—

3 年 間 保 存

この記録表は、共通機体（様式SR-KB）建柱車（様式SR-FP-01&02）等の記録表と組合せて使用すること。

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補修内容								
					良	不良									
リ ー ダ ー ブ ラ ケ ッ ト	22	キャッチホーク（懸垂式）	亀裂・変形、シリンダー取付部の変形	目視	—	—	—								
	23	リーダーブラケット（三点支持式）	亀裂・変形、しゅう動溝摩耗、リーダー下部取付軸部の変形・摩耗、引き起こし用ジャッキシリンダーの亀裂・変形、ブラケット上面のシーブの摩耗、軸・外れ止め・ブラケットの損傷・摩耗、回転・調整シリンダー取付部の変形	目視、探傷器	—	—	—								
	24	バックステー（三点支持式）	曲がり・変形、取付具の損傷、ステーシリンダー球面座の摩耗、取付	目視、シネックス、ゲージ	—	—	—								
	25	アウトリガー	ビーム、ビームボックス、フロート	目視、操作、探傷器	✓	—	—								
	26	ロック、ロックピン	ロック作動、ピン変形、チェーン損傷	目視、操作	✓	—	—								
	27	ジャッキ	亀裂・変形、摩耗	目視	✓	—	—								
	28	配管・ホース	亀裂・損傷、ひび割れ、老化、取付	目視	✓	—	—								
	29	油圧装置	バックステー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—	—	—							
			回 転	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—	—	—							
			リーダー調整	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—	—	—							
			フロントジャッキ	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	—	—	—							
アウトリガー			作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓	—	—								
30	安全	傾斜計	作動	目視、操作	—	—	—								
31	安全	荷重計	作動、亀裂、変形、取付	目視、操作	—	—	—								
ワイヤロープ	32	ペンダント	仕様、長さ、直径、索線切れ、キンク、形くずれ、腐食、油切れ	目視、ノギス、スケール	✓	—	—								
		起伏・伸縮	仕様、長さ、直径、索線切れ、キンク、形くずれ、腐食、油切れ	目視、ノギス、スケール	✓	—	—								
		主 巻	仕様、長さ、直径、索線切れ、キンク、形くずれ、腐食、油切れ	目視、ノギス、スケール	✓	—	—								
		補 巻	仕様、長さ、直径、索線切れ、キンク、形くずれ、腐食、油切れ	目視、ノギス、スケール	✓	—	—								
	33	ロープ端末処理	クリップの適否、ケットの装着、ケットの亀裂・変形、ピンの取付、腐食	目視	✓	—	—								
34	ドラムへの取付	取付、巻き長さ	目視	✓	—	—									
事業者への要請等	次回特定自主検査実施年月 2026 年 4 月														
	別紙記入														
補 修 等 の 措 置 内 容															
照合No.	補修箇所及び不具合状況			補修年月日	補 修 実 施 内 容										
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。						記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油水	該当なし
							×	⊗	△	A	T	C	L	—	

事業者への要請等及び補修措置

証 明 書 日 2025年4月1日

定期自主 標章No.	
---------------	--

3 年 間 保 存

定期(特定)自主検査記録表

証 明 書 發行No.	7-067
----------------	-------

特自檢 標章No.	0383867
--------------	---------

事業者への要請等

- ・定期的にクリスマスツツツを行って下さい。

補 修 等 の 措 置 内 容

照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
-------	-------------	-------	--------

※ 様式SR-KB-01-(Dd)

1-d	エアクリ-ナ-汚水	2025.4.1	清掃
-----	-----------	----------	----

2	エンジンオイル汚水	〃	交換 (エンジン含む)
---	-----------	---	-------------

4	ク-ラ-ベルトゆるみ	"	調整
---	------------	---	----

※ 様式SR-KB-02-E 2)

49	ワイヤ-グレート-損傷	1	交換 (フロント及び天井)
----	-------------	---	---------------